

国際人種差別撤廃デー 記念院内集会

いまこそ、

国内人権機関



が必要！ —韓国取り組みから学ぶ

2024年3月21日(木) 12:00-14:00

衆議院第二議員会館 1階 多目的会議室

オンライン参加可能/英日逐次通訳あり/UDトークによる字幕提供をおこないます

なぜ国内人権機関が必要なのか

世界193カ国のうち、120カ国に国内人権機関があります。

その役割は人権の保護・伸長、救済のみならず、啓発や政策提言、地域・国際協調におよびます。国内人権機関は包括的反差別法の制定に不可欠です。

講演:

「国内人権機関の役割と差別撤廃—国内・地域の視点から」

Gayoon Baek 韓国国家人権委員会 国際人権部副部長

日本における取り組み

小池 振一郎 弁護士、日弁連 政府から独立した人権機関実現委員会委員長

参加申し込み:

参加費無料。

右記QRコード or

リンクよりお申し込みください。



<https://forms.gle/jxftKraNNMR9NZGt8>

賛同金を募集いたします

詳細については

下記QRコードよりご確認ください。



主催: 人種差別撤廃NGOネットワーク (ERDネット) 連絡先: event@imadr.org